

<p>△産業宣教 産業人の最初の道しるべと地の果て(ヨハ 19:30)</p>	<p>△RT と TCK 伝道学 レムナントは伝道者の祈りの中にいなければ(Ⅱテモ 2:1-7)</p>	<p>△核心 すべての信徒の地の果てはどこなのか(Ⅱコリ 1:11)</p>
<p>産業人の初めての道しるべはキリストだ。 □序論 1. 新しい家族は使 2:42(使徒たちの教えを守り)を覚えなさい 1) 説教は、神様が私のために牧師にみことばを与えられるのだ。 2) 私のように足りない者も、教会で他の人も、神様が救われた。それを悟るのが交わりだ。 3) パンを裂き-常に福音は味わう必要がある。 4) 祈っていたのだ-私の最高の生活を集中させるべきなのが礼拝だ 2. 重職者(油)は神様が油を注がれた。人が生きている所には常に問題がある。 1) 問題が来れば、避けようとする人がいる。 2) 沈黙 ある人はじっとしている。 3) 問題側に立つ人がいる。 4) 牧師側に立つ人がいる。 5) まことの重職者は、教会側で皆を生かして答え側に立つ。 3. 根源を見つけ出す必要がある。 1) 創 3:15、出 3:18、イザ 7:14、マタ 16:16、ガラ 2:11-20 2) みことばの使い 神様のことを受けて伝達することがとても重要だ。 3) 産業人-メッセンジャー 時代ごとに用いられた産業人は、教役者を生かしたのだ。 □本論_危機が来たとき、産業人重職者に正しく働きが起こった。危機を選択した 10人 ソドム、ゴモラ時代の時アブラハム(メルキゼデクに十分の一) イテロ 危機のとき、モーセを選択/ラハブ 最高の危機のとき、主がまことの神様であることを告白 ハンナ、ナジル人を求めて祈り エッサイ 大祭司が来て、ダビデの頭に油を注いだ。契約を与えただろう。戦争が起こったとき、ダビデを戦場に送って、しるしを持って来なさいと言った。それが歴史を変える事になったのだ。重職者のみなさんの小さな働きひとつが、世界を変える。神様が変わられる。 オバデヤ 100 人の預言者を生かした ダニエル 聞き取れなくて、また、捕虜になって行く。そのとき、ダニエルが心を定めた。 使 1:14 の人々 帰ってきたがまた、属国になった。そのとき、父の約束を待ちなさい。すると、必ず地の果てまで証人になる。この契約を握った人々が使 1:14 の人々。この人々を握って、神様が世界を変えられたのだ。 どこに、何を どこにいるべきなのか、何をすることが重要だ。 □結論 1. 世界の牧会者が福音を知らない。凄惨な状況だ。 2. 7・7・7 の主役 皆さんはここに主役になる必要がある。 3. これを伝達しなければならぬ。これが皆さんの使命だ。</p>	<p>□序論 1. 影響-人生決定 レムナントはどこに影響されるかによって人生が決定される。レムナントが教会の本質を見るようになれば、とても影響を受けるようになる。また、あらかじめ霊的サミットになれば、簡単だ。これが重要だ。 2. みことば 皆さんがみことばの中にあるようになる。すると必ず主のしもべの祈りの中にあることになる。 3. 証人-証人 すると、皆さんに証人が来て証人になるのだ。そうすれば、伝道者と会うようになる。 □本論_どんな証人なのか 1. Ⅱテモ 2:1-7 パウロがテモテに「私の子よ」と言った。皆さんが証人を持っていれば、そうなる。 1) あなたは霊的兵士だ。何も心配しなくても良い。 2) 競技する者(みことば) 競技する者はルールの通りにすれば良い。それゆえ、みことばだけ握っていれば良いのだ。 3) 農夫(先に) 農夫が穀物を先に受けるのは当然だ。皆さんが先に恵みを受けるのだ。すると、証人になるのだ。 2. コロ 4:7-8 ティキコはパウロが特別な時に用いられた人だ。 1) 私の様子を 2) 私たちの様子を 3) 現場の様子(心に励まし)を正確に伝達した。それゆえ、パウロがとても大変な所に仕えさせるときは、ティキコを送ったのだ。「励まし」ということばを使った。 3. ピレ 1:1-25 1) ピレモン パウロの祈りの中にいた人だ。 2) オネシモ 福音を受けた完全に弟子。私の心だと言った。パウロの手紙を受けて、ピレモンは自分の家で盗みをしたしもべのオネシモを受け入れる。 3) 監督 オネシモをコロサイ教会の監督に立てる。 □結論_黙想運動の主役 皆さんは黙想運動の主役になりなさい。皆さんが行って人を生かすことだけできるならば、皆さんのような人が多いほど益だ。</p>	<p>チェックしなければならないこと 教会が門を開めるということは、いのち運動、伝道運動、福音運動ができないということだ。危機が来た。それゆえ、皆さんは証人を握って証人として出て行きなさい。 このような神学生で世界福音化ができるのかと質問する。この人たちの中に神様が働かれれば良い。出エジプト、神様がされた。あなたの中にやぐら臨むようにしなさい。神様の旅程と道しるべを作りなさい。答えが来れば、終わりだ。神様が働かれれば、世の中が止められるだろうか。助け主聖霊であなたとともにいると言われた。あなたの中に働くと言われた。 □序論 1. 新しい家族がついて行くメッセージ-道の始まり 1) サタンの権威を打ち壊した王 2) 神様に会う道を開かれた預言者 3) すべてのわざわいをなくした祭司 2. 重職者の地の果て 1) イテロ、ラハブ 2) ハンナ、エッサイ 3) オバデヤ 4) バビロン 5) ロマ 16 章の人々が選択したことが地の果て 3. RT の地の果て 1) 現場宣教師 2) 専門人宣教師 3) 牧会宣教師 □本論_すべての信徒の地の果ては、メッセンジャー(神様の御声) 私が神様の慰めを受けて彼らを生かすのだ。それゆえ、メッセンジャーを通して神様の御声を聞くのだ。 絶対理由-その時刻表に正確な契約 アブラハムが戦争で勝ってロトを生かした後、メルキゼデクに財産の十分の一をささげる。皆さんが神学生のために祈って、主のしもべに仕える絶対理由-主のしもべに礼拝権、みことばで判断できる判決権、祝福権を与えられたので祈って神様の御声を聞いて、その時刻表に神様が与えられる正確な契約を見つけるのだ(イテロ、ラハブ、オバデヤ、イザヤの預言を心に留めた人々、初代教会) □結論 1. 3 庭主役-教会や現場で見つけなさい。 2. 目に見える伝道-マルコの屋上の部屋と初代教会の始まり(使 3 章足の不自由な人の癒やし) 3. 目に見えない伝道-パウロチームの暗闇、文化をひっくり返す伝道、レムナントを育てる伝道、病人を治療する伝道 △237 を正しくひっくり返そうとするなら、この三つを使う必要がある。 福音運動は神様がなさることだ。 止まることのないのち-神様は一度も福音運動、いのち運動を止められたことはない。1 人によってもなさる。基準を神様の絶対主権の中に置きなさい。 △10 年後、2030-2080 時代を考えてみなさい。今、何をしなければならぬのか。いのちをかけても足跡を残すのだ。</p>
	<p>△散らされた弟子たち 散らされた弟子の時代バトン(コロ 4:7-8) 見えない所-散らされた弟子たちが備える地の果て 1. 福音バトン-ヤコブとヨセフ、モーセとヨシュア、サムエルとダビデ、エリヤとエリシャ、イザヤとバビロン弟子、パウロとテモテ、レムナントと流浪の民。リレーする人がバトンを失えば、よく走っても失格だ。これをしっかりと握って行くのだ。 2. 現場バトン-正確な様子と励ましのことばを伝達したティキコ 3. 教会のバトン-黙 2-3 章 教会に現れたキリストの姿が今、働くキリストだ。 △散らされた弟子たちは、未来を考えずに今日の契約を握るのだ。</p>	

△区域メッセージ第 36 週 三位一体の神様の働きと永遠の答え(使 1:1-8)	△聖日 1 部/RTS 聖日 天地開闢の答えはいつ起きるのか(ハガ 2:1-9)	△聖日 2 部 レムナントをサミットと専門職人宣教師に(コロ 4:7-8)
<p>□序論</p> <p>1. 出 20:1-5 に、偶像崇拜すれば 3-4 代までわざわざが臨む。日本と台湾が偶像崇拜をたくさんするが、うつ病、精神疾患が一番多い。</p> <p>2. 法事(1 コリ 10:20)-法事は悪霊に仕えることだ。それゆえ、聖書では、してはならないと言われている。</p> <p>3. 一時的な効果(ヨハ 8:44)があるが、だまされる。1 コリ 11:14 に、光の御使いとして現れる。神様が与えられる生かすことができる力にクリスチャンが関心がない。</p> <p>△三位一体の神様の働きを味わえば「永遠の答え」が与えられる</p> <p>□本論</p> <p>1. 三位一体の神様はみことばで働かれる</p> <p>1) 創 1:1-3 創造のみことばだ。人のことばにも力があり、ことばが種となる。いつも不信仰を話す人は、いつも不信仰だけ生じる。箴 6:2 に、あなたのことばがあなたの異となると言われている。私たちの舌で言うことばが私たちの運命を動かす。</p> <p>2) ヨハ 1:1-14 みことばが、神様であり、みことばが人となられた。</p> <p>3) ヘブ 4:12 みことばは力があって霊、たましい、心、骨髄を分けることさえる。骨髄までとは、からだの病氣も治し、私たちのたましいも生かすということだ。</p> <p>2. 御子なるキリストは、救いの働きを成し遂げている。</p> <p>1) 1 コリ 3:8 神様の御子が来られたのは悪魔のわざを打ち破るため</p> <p>2) ヨハ 14:6 わたしは道であり、真理であり、いのちなのです。</p> <p>3) マコ 10:45 すべての罪を贖ってわざわざを終わらせてしまった。</p> <p>3. カ-聖霊なる神様は、今も力で働かれる。これが積もったとき、世界福音化が起こる。</p> <p>1) 聖霊が内住(1 コリ 3:16)するので絶対に暗闇が私たちに勝つことはできない。ところが自ら揺れる。</p> <p>2) 聖霊は私たちを導く(ヨハ 14:16)。助け主聖霊で、保護し、私たちに恵みを与え、危機から助け、生きるように教える。この祝福によって生かすのだ。</p> <p>3) 聖霊が満たす(使 1:8) ように臨めば、力を受けて、証人になる。</p> <p>□結論_これが私たちにやぐらになれば、世界福音化が起こる。</p> <p>1. 家-実際に暗闇の勢力が目に見えないように家を作っている。</p> <p>1) マタ 12:28-30 サタンがあなたの中に家を作って掌握している。</p> <p>2) マタ 12:43-45 家を作って続いて増えている。</p> <p>3) II コリ 10:1-5 神様みことばで、この要塞を打ち倒しなさい。</p> <p>2. 神様が与えられたやぐらを建てて、旅程を行きなさい。その道しるべを建てなさい。</p> <p>3. 絶対答え-ある日、私たちと子どもに絶対やぐらが建てば、戦わずに勝つ。この祝福をレムナントに必ず教えなければならない。</p>	<p>□序論_新しい家族が知ること、重職者が作る土台、レムナントが作る作品</p> <p>1. 世界化されるわざわざの根をなくす</p> <p>1) 自殺と殺人増加 2) 麻薬 3) 精神疾患者急増 4) バベルの塔文化と経済</p> <p>5) この責任を負わなければならない教会が全く知らずにいて教会がなくなっている。</p> <p>2. わざわいの理由と解答</p> <p>1) 理由-福音がまったくないゆえ</p> <p>2) 解答-福音(光、道、サタン・地獄・わざわざを打ち壊して、神のかたち回復)</p> <p>3) さらに大きな問題-神学生が感覚もなくして神学の勉強だけする</p> <p>3. なぜそうなのか質問すべき</p> <p>1) 覇権しか見えない強大国</p> <p>2) 福音を分からないから次世代にわざわざが臨んだイスラエル</p> <p>3) 闇の中であって光、キリストが何か分からず、戦争に変わった中世時代→これは教会、牧師、神学生の責任</p> <p>□本論_祈り</p> <p>1. 天地開闢の理由 1) 暗闇に捕えられて暗闇に仕える強大国</p> <p>2) 奴隷として売られていく 5 千種族</p> <p>3) サタンの権威の下にある世の中に仕えるイスラエル</p> <p>2. 天地開闢されなければならない内容</p> <p>1) 契約を植えてエジプト王宮に息子を送ったヨケベデ</p> <p>2) 暗闇なくす血のいけにえをささげたサムエル-神様がペリシテを倒された</p> <p>3) カルメル山で契約的ないけにえをささげて暗闇をすべて倒してしまったエリヤ</p> <p>4) 福音の価値をのがして暗闇に捕虜なって行ったとき、イザヤが伝達した契約(レムナント、インマヌエル、永遠のみことば、光、見張り人)を握ったダニエル</p> <p>5) 福音を悟ることができず、味わうことができないとき、ガラ 2:20 の契約を握ったパウロ</p> <p>3. 天地開闢される時刻表の中に入りなさい</p> <p>1) ヨケベデ、イテロ 2) ラハブ 3) ヨシュア 4) ハンナ、サムエル</p> <p>5) オパデヤ、ツアレファテのやもめ、シュネムの女 6) ロマ 16 章の人々</p> <p>7) 暗闇の中に陥った者に福音の光を照らすとき、天地開闢される働きが起こり、福音を持っている伝道者とその人々のゆえに重職者が起きる。</p> <p>□結論_これから受ける答え</p> <p>1. 三つの庭を作ることができる神殿を再建</p> <p>1) 神殿がなくなった理由、捕虜になった理由を分かると</p> <p>2) 237 か国、5 千種族を生かさなければならぬと</p> <p>3) 天と地と海と陸が揺り動かされる。主のことば。</p> <p>2. 暗闇勢力が崩れるように権威ある JX の御名で集中祈り</p> <p>3. 天地開闢される答えを契約として</p> <p>1) ひとりの重職者がルターを隠して聖書翻訳するように→世界を変える事</p> <p>2) 次世代が暗闇の中で仕えるようになるので、そこに光を照らすように</p> <p>3) RTS が重要な理由-福音を聞くことができなかつた多くの牧師、福音がなくなつて教会が違うことをするように変わるので</p>	<p>世界宣教するにはレムナントが起きる必要がある。レムナントがサミットになって専門職人宣教師として派遣されれば良い。どのように、私たちがこの働きができるのか。</p> <p>7 やぐら、旅程、道しるべの中に御座の大きい力を約束された。御座の力は、時空超越する力だ。このとき、237 が理解できる。空前絶後の答え、御座の土台、奥義も与えられた。</p> <p>味わい(24)、待つこと(25)、挑戦(永遠)-これを味わいなさい(24)。この力を持って勉強して待っていれば、神の国が見える(25)。すると、挑戦するところが見える(永遠)。</p> <p>なぜこの祝福を受ける必要があるのか。レムナントは 2030~2080 時代の主役なので、やぐら、旅程、道しるべを持って絶対やぐらを所々に建てなさい。</p> <p>□序論_わざわざに備える</p> <p>1. 聖書の預言-終わりの時</p> <p>1) マタ 24:1-14 わざわい、戦争、飢饉、すべての民族に福音が宣べ伝えられた後に終わり</p> <p>2) II テモ 3:1-13 苦しみの時が来る。神様を愛さず、自分を愛</p> <p>3) 黙 1:1-3 暗闇の混乱、預言のみことばを読む者、聞く者、守る者が幸い。</p> <p>2. 出て行く前に霊的サミットからなるのだ。</p> <p>3. 世界を生かす 300%が準備されるべき-専門性、現場性、システム準備</p> <p>□本論_この祝福をなぜ与えられたのか</p> <p>1. 成功基準-本業(主業)と副業が明らかでなければならない。</p> <p>△ヨセフの本業は世界宣教、副業は総理だ。多くの人が流浪の民に行ったようだが、レムナントは宣教師として行ったのだ。私の本業は世界福音化だ。</p> <p>2. 使命基準-地の果て</p> <p>1) 未来を見たこと-ダビデの地の果ては神殿を作る王になること</p> <p>2) CVDIP あらかじめ見える。</p> <p>3) レムナントは世界を生かす宣教師</p> <p>△皆さんは地の果てを見た宣教師だ。</p> <p>3. 生かす者-どこでも行ったら 7 つのことをしなさい。</p> <p>1) 私の様子を正確に知らせる者 2) 愛する兄弟</p> <p>3) 忠実な奉仕者-世界と疎通する者</p> <p>4) 主にある同労のしもべ-苦しみをともにする者</p> <p>5) 特別なことに用いられる人</p> <p>6) 私たちの様子をあなたがたに-世界福音化の重要な使いをテキコに</p> <p>7) 励ます者</p> <p>□結論_来る答えを予想して</p> <p>1. 集中を祈りしなさい-力が必要</p> <p>1) 10 年後を考えて答えを出しなさい。</p> <p>2) 2030~2080 備える必要がある。</p> <p>3) 次世代がついて行くことができる信仰の足跡を残しなさい。</p> <p>2. 3 庭の土台を確実に作りなさい</p> <p>3. 計算でなく、関係契約だ。</p> <p>△計算すれば荒野の道は行けない。神様との関係だ。皆さんは神の子ども、世界福音化するレムナントだ。関係契約を回復すれば良い。</p>